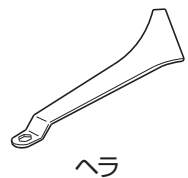


小型精米器 パーレスト TP-3000

取扱説明書

この度はお買い上げいただき、ありがとうございます。
小型精米器パーレストは、試験用に抽出した少量の玄米を、短時間でとう精できる器械です。本体にゴム板を採用しているため、ぬか切れが良く、とう精時の仕上がりもきれいです。またモーター連動式の排出シャッターを押すだけで、精米のみを採取することができます。カメ虫よる斑点米(黒点米)、ヤケ米、胴割米、着色米、うるち米、もち米などの混入を試験する際にもお使いいただけます。取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。

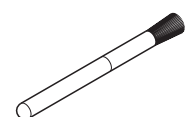
付属品



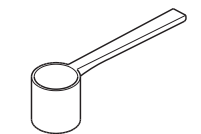
ヘラ



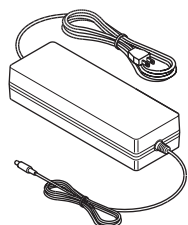
ブラシ



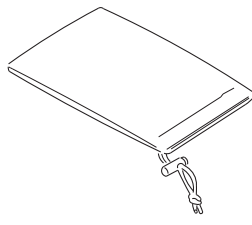
筆



スプーン
(玄米:1杯/約10g)

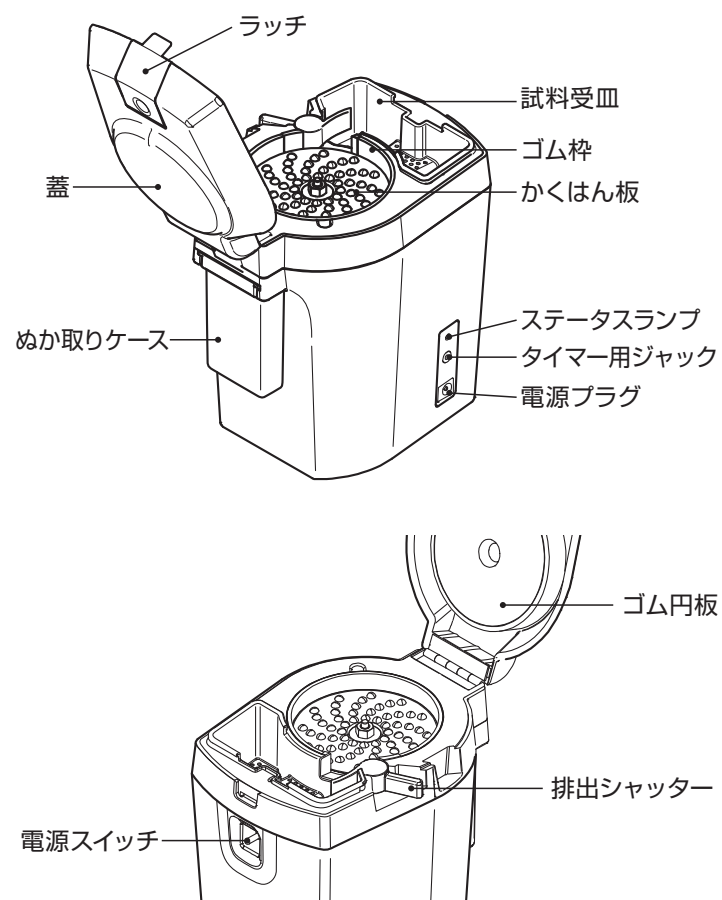


ACアダプタ



付属品ケース

各部の名称

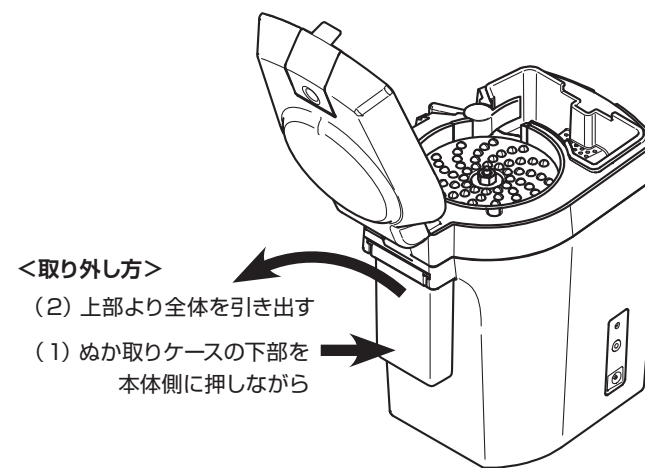


特長

- **排出シャッター開閉とモーターが連動**
排出シャッターを押すと、とう精された試料が試料受皿の中に入ります。
- **試料飛散防止機能**
試料の飛散を防ぐため、蓋が完全に開いている状態ではかくはん板は回転しません。
- **ぬか取りケースが透明**
ぬかの捨て忘れや掃除をするタイミングが一目でわかります。
- **モーター過負荷防止機能**
モーターに無理な力がかかり、モーターコイルが破損しそうな場合は、自動的に電源が切れます。

準備

- ① **ぬか取りケースを、本体に正しく取り付けます。**
本体のぬか排出口に奥まで差込みます。正しく取り付けしていないと、とう精中にぬかが飛散しますので、ご注意ください。



<取り外し方>

- (2) 上部より全体を引き出す
- (1) ぬか取りケースの下部を本体側に押しながら

⚠ * ぬか排出口に指を入れしないでください。駆動部に触れ、けがをする恐れがあります。

- ② **蓋が閉まっていて、電源スイッチがOFFになっていることを確認の上、ACアダプタを電源プラグに差し込むとステータスランプが点灯します。**

● ステータスランプの表示

<点灯> 器械を使用することができます。

<消灯> 安全のため、センサーが働きの器械は停止します。ACアダプタを電源プラグに差し込んだ状態で、蓋を閉じます。電源スイッチをOFFにすると、ステータスランプが点灯し、使用できる状態になります。

<点滅> 過電流発生のため、モーターを保護して器械は停止します。ACアダプタを電源プラグに差し込んだ状態で点滅している場合は、コンセントからプラグを抜いて、再度差し込みます。それでも点滅や消灯している場合は、弊社までお問い合わせください。

⚠ * 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。故障、感電、火災などの原因となります。

とう精方法

- ① **試料を付属のスプーンで1杯採ります。**
* 玄米を付属のスプーンで、すりきり1杯採ると約10gです。
- ② **試料をかくはん板の上に乗せて蓋を閉めたら、ラッチをロックします。**
* ぬかやゴミが残っていると、蓋が閉まらない場合があります。よく掃除し、蓋を確実に閉めてから、とう精してください。
- ③ **電源スイッチをONにすると、とう精が始まります。**
 - 試料や水分により、とう精時間は異なります。下記を目安にとう精時間を決めてください。

試料	とう精時間の目安
玄米	30～40秒
長粒種	40～60秒
大麦	180～240秒

* 試料によっては、多量の砕粒が発生する場合があります。
* 大麦をとう精する場合は、別売の「大麦とう精用部品」が必要です。裏面を参照して、正しく部品を取り付けてから、とう精してください。
- ④ **蓋を閉めたまま、排出シャッターを押します。**
* 試料がとう精部に残っていると、「カラカラ」と音がします。音がしなくなるまで排出シャッターを押してください。
- ⑤ **とう精された試料が試料受皿の中に入ります。**
- ⑥ **電源スイッチをOFFにすると、モーターが停止します。**
- ⑦ **蓋を開けて、試料受皿を取り出します。**
* 試料受皿は、ふるいとしても使用できます。ぬかやゴミが付着している場合は、掃除してから使用してください。

その他

<掃除>

とう精を数回すると、ゴム円板やかくはん板などの周囲に、ぬかやゴミが溜まります。付属のヘラや筆で掃除してください。

<保管>

かくはん板、ゴム枠、ゴム円板は外して保管します。「ぬか取りケース」の内部を掃除し、直射日光の当たらない、乾燥したところで保管してください。

<仕様>

電源：入力 AC100-240V(50/60Hz), 1.4A MAX
出力 DC24V, 2.71A

寸法：110(W)×152(D)×176(H)

質量：約1.7kg

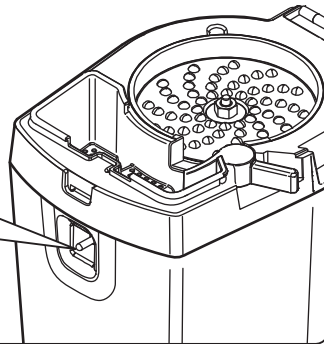
パーレストタイマー TZ-910 (別売)

取扱説明書

とう精時間を0秒～59分59秒まで設定できます。
[ON/OFF]キーを押すだけで、設定した時間で、
とう精が終わります。

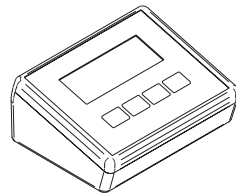
⚠️ ご注意

「パーレストタイマー TZ-910」を使用するときは、
「小型精米器パーレスト TP-3000」の電源を常時
「OFF」にする必要があります。電源が「ON」の状
態では、使用できませんのでご注意ください。

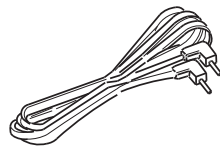


電源は常時「OFF」
「ON」になっていると、
パーレストタイマーは
使用できません。

付属品



パーレストタイマー



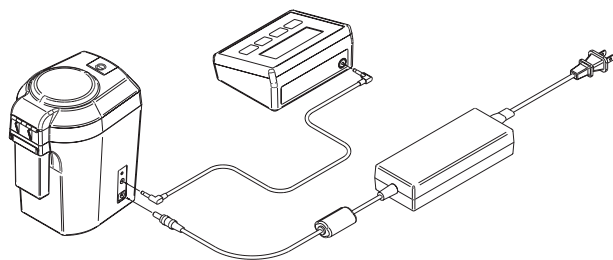
専用ケーブル

<仕様>

寸法・質量：128(W)×98(D)×56(H)、約0.2kg

接続方法

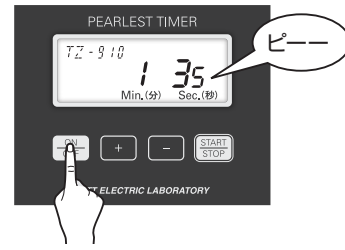
- ① パーレストとタイマーを付属の専用ケーブルで接続します。
- ② パーレストの電源プラグにACアダプタを差し込み、電源を接続します。



⚠️ * 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。故障、感電、火災などの原因となります。

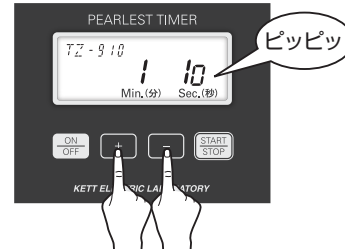
使用方法 (パーレストの電源は常時「OFF」です)

- ① [ON/OFF]キーを押します。
前回設定した時間が表示されます。

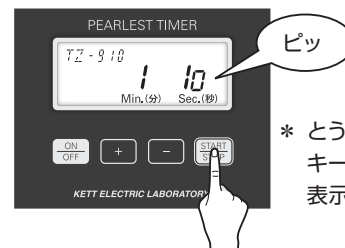


- ② とう精時間を[+][−]キーで設定します。
長押しすると、素早く数値を変更できます。

例) とう精時間: 1分10秒

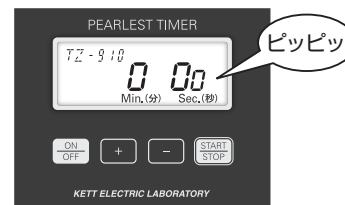


- ③ 試料を付属のスプーンで1杯採ります。
- ④ パーレストのかくはん板の上に試料を載せて蓋を閉めたら、ラッチをロックします。
* むかやゴミが残っていると、蓋が閉まらない場合があります。よく掃除し、蓋を確実に閉めてから、とう精してください。
- ⑤ [START/STOP]キーを押します。
とう精が始まり、設定した時間から1秒毎にカウントダウンが始まります。



* とう精中に[START/STOP]キーを押すと、設定した時間に表示が戻ります。

- ⑥ 0秒になると、とう精は終わりです。
設定した時間に表示が戻ります。



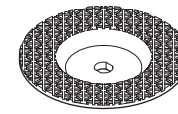
- ⑦ パーレストの蓋を閉めたまま排出シャッターを押します。
* 試料がとう精部に残っていると、「カラカラ」と音がします。音がなくなるまで排出シャッターを押してください。
- ⑧ とう精された試料が試料受皿の中に入ります。
- ⑨ モーターが停止したら蓋を開けて、試料受皿を取り出します。
- ⑩ [ON/OFF]キーを押し、電源を切ります。

大麦とう精用部品 (別売)

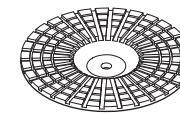
取扱説明書

「玄米とう精用部品」から「大麦とう精用部品」に交換すると、大麦をとう精することができます。また、
酒米(酒造好適米)などにもお使いいただけます。

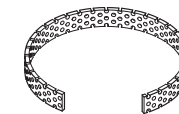
付属品



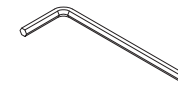
かくはん板



ヤスリ円板



金属側板



レンチ



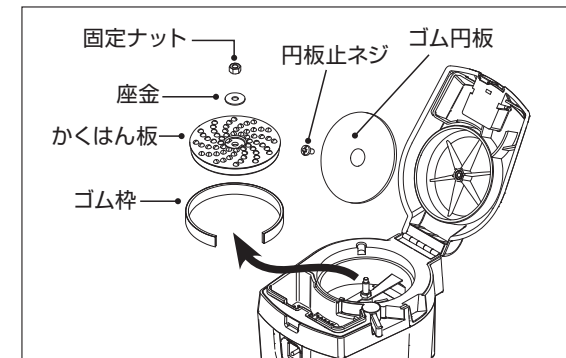
円板止めネジ



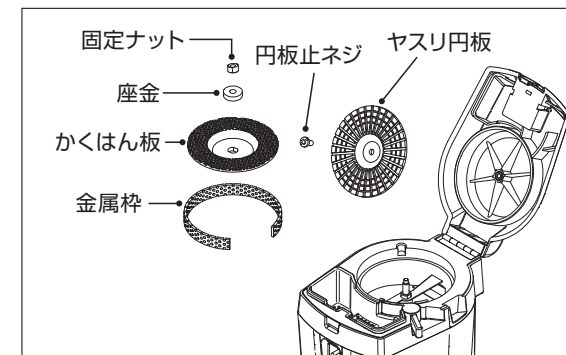
座金(大麦用)
玄米用より厚いです

取付け方法

- ① 玄米とう精用部品を、付属のヘラで外します。
(座金、かくはん板、ゴム枠、ゴム円板)



- ② 大麦とう精用部品を取り付けます。
(金属枠、かくはん板、座金、ヤスリ円板)



* 部品が緩まないよう、付属のヘラでしっかり固定してください。

株式会社ケット科学研究所

sales@kett.co.jp http://www.kett.co.jp/

東京本社 〒143-8507 東京都大田区南馬込1-8-1
☎ 03-3776-1111 ☎ 03-3772-3001

大阪支店 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島4-4-10
☎ 06-6323-4581 ☎ 06-6323-4585

札幌営業所 〒063-0841 札幌市西区八軒一条西3-1-1
☎ 011-611-9441 ☎ 011-631-9866

仙台営業所 〒980-0802 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル
☎ 022-215-6806 ☎ 022-215-6809

名古屋営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル
☎ 052-551-2629 ☎ 052-561-5677

九州営業所 〒841-0035 佐賀県鳥栖市東町1-1020-2
☎ 0942-84-9011 ☎ 0942-84-9012